

2023 年9月期第2四半期決算説明会 質疑応答

日時:2023 年 5 月 10 日(水)15:00-16:00

登壇者:代表取締役 執行役員社長 舟橋孝之、取締役 執行役員 藤本茂夫

決算説明会の主な質疑応答の内容です。内容につきましては、ご理解いただきやすいよう、部分的に加筆・修正しております。
回答は全て代表取締役の舟橋が行いました。

質問1:23 年2Q 営業体制変更に伴い、業績先行指標である WEBinsource 新規獲得数および売上について、今後の見通しを教えてください

回答1:営業体制変更により、営業行動量は順調に増えております。

WEBinsource 新規獲得数は営業行動量と相関があり、新規顧客からの引き合いは増加しています。
また WEBinsource 新規獲得数から 3 か月後から半年後の業績先行指標となります。
まずは今期目標を達成すべく、活動して参ります。

質問2:IT サービス事業の Leaf 新サービスの手ごたえについて教えてください。

回答2:現在、「Leaf 人的資本管理」「Leaf Management」等の引き合いが増えております。

Leaf 関連サービスの導入時期は 9 月もしくは 3 月が多く、そこに向け販促活動を進めております。
「Leaf 企業内大学」は、人的資本経営に最適なサービスとなっており、現有人材の特性・スキルの「見える化」そして、自社に必要な人材に近づけるための「育成」が連動した仕組みを提供します。
ターゲットである大企業および中小企業に対し、上記とあわせてアプローチを増やして参ります。

質問3:DX 研修内製化の利益率への影響を教えてください

回答3:DX 研修内製化は具体的には、提携先講座ではなく、自社内でのコンテンツ作成、
当社契約講師における登壇を指します。

提携先経由の場合では売上総利益率は約 3 割程度、内製化した場合には約 7 割程度となります。
今後、DX 研修の売上および利益率向上のため、内製化を進めて参ります。

以上